

品川区立富士見台中学グランドスケジュールデザイン (Version 2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校授業/行事	1,2	3,4,5,6	7,8,9,10,11,	12,13,14,15		予備	富士見祭	予備	予備	予備		
外部イベント							BBCoach Projectエント リー				BBCoach Project一次審 査	BBCoach Projec二次審 査
課外活動					探究の時間の模索							
					課外プロジェクトの実施							

SDGs学習/教材・学習環境候補

SDGs Supporter	(有) ラウンドテーブルコム、朝日新聞社との協働プロジェクトページ。「SDGs Supporter養成講座」今回のグランドデザインのポータルサイト。下記の項目のデータへのリンクは全てこちらのサイトに集中掲載していきます。	2019年	<a href="https://sdgs.roundtable.jp/supporter/">https://sdgs.roundtable.jp/supporter/</a>
ループリック	(有) ラウンドテーブルコム 国際的学習プログラム研究委員会編	2019年	添付資料
ワークシート	「SDGs Supporter」のポータルサイトに設置。野村総研+(有) ラウンドテーブルコム編	2020年	<a href="https://sdgs.roundtable.jp/supporter/">https://sdgs.roundtable.jp/supporter/</a> で公開予定。
SDGs動画	「SDGs Supporter」のポータルサイトにめぼしい動画へのリンク掲載	2019年	<a href="https://sdgs.roundtable.jp/supporter/">https://sdgs.roundtable.jp/supporter/</a>
AFPWAA Student Workshop	フランスの国営通信社AFP+SDGsポイント研究所@ジャパン編	2019年	<a href="https://www.afpbb.com/category/afpwaa-sdgs">https://www.afpbb.com/category/afpwaa-sdgs</a>
アジェンダ	外務省仮訳 「SDGs Supporter」のポータルサイトに転載	2015年	<a href="https://sdgs.roundtable.jp/supporter/">https://sdgs.roundtable.jp/supporter/</a>
グッドライフ目標	日本政府、スウェーデン政府、国連などが支援している、行動目標。	2019年	<a href="https://sdghub.com/goodlifegoals/">https://sdghub.com/goodlifegoals/</a>
フリーペーパー教材	品川区後援、(有) ラウンドテーブルコム編	2020年	参考 <a href="https://sdgs.roundtable.jp/gotanda-valley/">https://sdgs.roundtable.jp/gotanda-valley/</a>
文化祭	学内での文化祭を一次アウトプットの場として想定	2020年度	
SDGsアクティブ・ローカル・ポイント・システム	品川区社会貢献製品支援事業認定商品「L-TanQ」。社会貢献活動などと地域経済を連携させる仕組み。システムはSDGsポイント研究所が提供。	2019年度	<a href="https://l-tanq.roundtable.jp/">https://l-tanq.roundtable.jp/</a>
BBCoach Project	(一社) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの後援するSDGs賞のあるPBLコンテスト 文化祭での優秀チームを選抜して、後期に活動	2020年度	<a href="https://bbcoach.roundtable.jp/">https://bbcoach.roundtable.jp/</a>
国際平和映像祭	生徒、学生の作品も多い、平和をテーマとした映像祭。	2011年度-	<a href="https://www.ufpff.com/">https://www.ufpff.com/</a>

品川区立富士見台中学SDGsカリキュラム案 (Version 2)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
中学 1年生	書類	ルーブリック								VVM表	PM憲章	PM憲章2	PM憲章3	役割分担	ルーブリック	
	活動テーマ	ワークシート										サブライチェーン表		作業洗い出し	スケジュール	
	知る	Goal1-17導入	Goal6安全な水とトイレを世界中に	Goal13気候変動に具体的な対策を	Goal14海の豊かさを守ろう	Goal15陸の豊かさを守ろう	Goal1貧困をなくそう Goal2飢餓をゼロに	Goal3全ての人に健康と福祉を Goal4質の高い教育をみんなに	Goal5ジェンダー平等を実現しよう Goal16平和と公正をすべての人に	Goal7エネルギーをみんなに Goal11住み続けられるまちづくりを	テーマへの挑戦 チームビルディング	テーマへの挑戦2 プロジェクトのキックオフ	テーマへの挑戦3 SDGsポイントシステムがあったら？	アイデアコンテスト	具体的なアクションを決めよう！	実現可能なプロジェクトを文化祭で企画
		SDGs動画を閲覧して、ディスカッション、発表するワークショップ						国際平和映像祭 (UFPFF) の作品を活用したワークショップ		VVMワークショップ 自分を見つめ直して、個人の価値観を5つの言葉にしてみる。	PM憲章とは？		商品やサービスを考えて、流通させるサブライチェーンを発表。			
		グッドライフ目標を読み解くワークショップ									「STI for SDGs@Gota nda Valley」フリーペーパー教材を活用したワークショップ		他のチームのアイデアも参考にする。			
		フランス国営通信社AFP通信の「AFPWAA Student Workshop」を活用して、疑似記者になるワークショップ														
		新聞を活用した記事を読み解くワークショップ														
		金沢工業大学作成のカードを活用したワークショップ														
		グローバル・コンパクトやユネスコ等の国連組織の活動を活用したワークショップ														
		新聞社、出版社発行のフリーペーパーを活用したワークショップ														
	農林水産省の食料業界の取り組み事例を活用したワークショップ															
	内閣府SDGsアワードを活用したワークショップ															
考える	なんで今SDGs?	世界で飲める水はどのくらいあるか？日本の水は安全か？身近なトイレに問題は？安全な水やトイレを確保するためのテクノロジーやアイデアを個人でまとめる。	気候変動はなぜ起きているか？気候変動の原因について個人でまとめる。	海の生物に異変はないか？海の生物に異変は無い個人で調べる。	陸の生物に異変はないか？	貧困とはどんな状態か？ 飢餓はどうして起きるか？	健康とはどういう状態か？ 身近な福祉は？ないか？ 質の高い教育とは？世界の教育の現状は？	ジェンダーって？ジェンダーの違いを意識した場面は？公正な世界は担保できているか？	日本のエネルギー政策と世界のエネルギー政策の違いは？今の地域は持続可能な社会になっているか？	ワンチームになる為に、チームで共有できる価値観を定義する。	各チームでどのようなテーマに挑戦するか？	各自、各チーム、学校、地域や企業を動かす為に、どのようなサブライチェーンや商品を作ったら良いか？	他のチームのアイデアに対するロジカルな質問を考える。	各自、各チーム、学校、地域、自治体、企業などの役割分担を考える。	アイデアをブラッシュアップ。	
行動する	ルーブリックで各自の現状を把握。	ワークシートへの記入	ワークシートへの記入	ワークシートへの記入	陸の生物に異変は無い個人で調べる。調べた結果をチームで共有する。チームで解決法がないか模索する。	貧困と自分との関係について個人でまとめる。 飢餓をなくすにはどんな課題に挑戦できるかをチームでまとめる。	自分の関わる、健康対策、福祉に貢献できるアクションをまとめる。世界中に質の高い教育を普及させるためには何をすべきかまとめる	ジェンダーの平等を実現するために、一歩何を踏み出すべきかをチームでディスカッションしてまとめる。	日本のエネルギーの課題をチームでまとめる。理想の職場、理想の経済状態についてチームでまとめる。	同じ目標を文章にしてみる。目標を達成する為の方法を考えてまとめる。	地域の企業が社会課題に挑戦しているテクノロジーについてまとめる。	商品やサービスを考えて、流通させることができるサブライチェーンを考えてまとめる。	サブライチェーンのバージョンアップ。	各自、各チーム、学校、地域、企業などの役割分担を発表。	スケジュール表を作成する。ルーブリックで各自の現状を把握。	
市民科		35現代社会の問題	35現代社会の問題	35現代社会の問題	35現代社会の問題	35現代社会の問題	14福祉について	34実社会での法やきまり	35現代社会の問題	25学校における自治的活動	25学校における自治的活動	25学校における自治的活動	40プレゼンテーション力をつける	50集団における役割と責任	39文化祭などの具体的な活動計画	
						16正しい人権感覚	7福祉への取り組み	15正しい行動をする意思と勇気		26地域における自治的活動	51現在の消費における問題		53仕事を成功させるために必要な力			
						3人権についての理解										
		4行動についての善悪の判断														
		7情報についての正しい理解														
		10市民としての義務と責任														
		13問題を解決するために														
		20効果的に話す技術														
		21さまざまな話し合い方														

品川区立富士見台中学SDGsカリキュラム案 (Version 2)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
中学2年生	書類	ルーブリック							VVM表	PM憲章	PM憲章2	PM憲章3	役割分担	スケジュール	ルーブリック	
			ワークシート								サブライチェーン表		作業洗い出し	作業分割構成表	作業工程表	
	活動テーマ	Goal1-17概略1	Goal1-17概略2	Goal1-17概略3	Goal8働きがいを経済成長も	Goal9産業と技術革新の基盤をつくろう	Goal10人や国の不平等をなくそう	Goal12作る責任つかう責任	Goal17パートナーシップで目標を達成しよう	テーマへの挑戦 チームビルディング	テーマへの挑戦 プロジェクトのキックオフ	テーマへの挑戦3 SDGs ポイントシステムがあったら？	アイデアコンテスト	具体的なアクションを決めて、文化祭で実行しよう！	活動を具体的なスケジュールに落とし込もう！	各自の作業を実施すべき工程表を作ろう！
	知る	SDGs動画を閲覧して、ディスカッション、発表するワークショップ							内閣府SDGsアワードを活用したワークショップ	VVMワークショップ 自分を見つめ直して、個人の価値観を5つの言葉にしてみる。	PM憲章とは？	エシカル消費を含めた経済の意識	商品やサービスを考え、流通させるサブライチェーンを発表。	役割分担の大切さについて	作業分割構成表とは？	作業工程表とは？
		グッドライフ目標を読み解くワークショップ									「STI for SDGs@Gonda Valley」フリーペーパー教材を活用したワークショップ	SDGsアクティブローカルポイントシステム「L-TanQ」の世界	他のチームのアイデアも参考にする	作業洗い出しについて		
考える	個人で挑戦したい課題を考える		働きがいのある職場とは？未来にどんな仕事についているかを個人でまとめる。	社会課題を解決しようとしているテクノロジーにはどのようなものがあるか？	本当に人は平等か？	商品やサービスでトラブルが生じる場面は？つかう責任を果たせているかを議論する。	SDGsに対する国の政策は？自治体は何をしているか？どんなパートナーシップが考えられるか？	ワンチームになる為に、チームで共有できる価値観を定義する。	各チームでどのようなテーマに挑戦するか？	お金とは何だろうか？各自、各チーム、学校、地域や企業を動かす為に、どのようなサブライチェーンや商品を作ったら良いか？	他のチームのアイデアに対するロジカルな質問を考える。	各自、各チーム、学校、地域、自治体、企業などの役割分担を考えると、KJ法を活用して、各自に割り当てられた役割の作業をなるべく多く予測してみる。	実現可能なスケジュールを考える。作業の成果物を意識した上で、その成果物を生み出す為の作業をさらに分割できるか考える。	文化祭をターゲットに、日々のスケジュールまで落とし込んだ作業工程表を考える。		
行動する	ルーブリックで各自の現状を把握	ワークシートへの記入	ワークシートへの記入	どんなテクノロジー追求して、どんな社会課題に挑戦したいかを個人でまとめる。	不平等に扱われている人に、何がチームで出来るかをまとめる。	責任を果たす為に何をチームでアクションにしたいかをまとめる。	各自、各チームが出来ることを、どのようにして、周囲の人との協働プロジェクトにしていけるかをまとめる。	同じ目標を文章にしてみる。目標を達成する為の方法を考えてまとめる。	地域の企業が社会課題に挑戦しているテクノロジーについてまとめる。	プロジェクトを成功させる為のサービスや商品を登録してみる。商品やサービスを考え、流通させることができるサブライチェーンを考えてまとめる。	サブライチェーンのバージョンアップ。	各自、各チーム、学校、地域、自治体、企業などの役割分担を書き出す。できるだけ細かい作業洗い出し表の作成。	スケジュール表の作成。作業分割表の作成。チームでの情報共有。	PM書類を完成させ具体的なプロジェクトのキックオフ。ルーブリックで各自の現状を把握		
市民科	1自分の生活における課題		4社会のマナーとルール	2社会の現象と自分とのかかわり	13社会における正義		15日本社会の動向への関心		18私たちのまちの伝統と文化	25学校における自治的活動	12地方自治への施策提案	9主張する技術	10リーダーシップ	16積極的なボランティア・地域活動		
			5集団の一員として	6信頼し合うということ	14法や決まりの価値		11自治組織		19家庭における伝統文化	12地方自治への施策提案		8互いを尊重した対応	8互いを尊重した対応	8互いを尊重した対応		

品川区立富士見台中学SDGsカリキュラム案 (Version 2)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
<b>中学3年生</b> 書類 活動テーマ 知る 考える 行動する 市民科	ルーブリック				VVM表	PM憲章	PM憲章2	サプライチェーン表	PM憲章3	役割分担	スケジュール	作業工程表	リスク管理表	作業工程表2	作業工程表3	
		ワークシート								作業洗い出し	作業分割構成表				ルーブリック	
	Goal1-17概略1	Goal1-17概略2	Goal1-17概略3	国情報、自治体、地域企業情報情報の精査	テーマへの挑戦 チームビルディング	テーマへの挑戦2 プロジェクトのキックオフ	テーマへの挑戦3 SDGsポイントシステムがあったら？	サプライチェーンを考える	アイデアコンテスト	具体的なアクションを決めて、文化祭で実行しよう！	活動を具体的なスケジュールに落とし込もう！	具体的なアクションを決めよう！	学習ログ環境及びチームコミュニケーション環境整備	仮想プロジェクト1	仮想プロジェクト2	
	SDGs動画を閲覧して、ディスカッション、発表するワークショップ			内閣府SDGsアワードを活用したワークショップ	VVMワークショップ 自分を見つめ直して、個人の価値観を5つの言葉にしてみる。	PM憲章とは？	エシカル消費を含めた経済の意識	商品やサービスを考え、流通させるサプライチェーンを考える。	商品やサービスを考え、流通させるサプライチェーンを発表。	役割分担の大切さについて	作業分割構成表とは？	作業工程表とは？	リスク管理表とは？			
	グッドライフ目標を読み解くワークショップ					「STI for SDGs@Gonda Valley」フリーペーパー教材を活用したワークショップ	SDGsアクティビローカルポイントシステム「L-TanQ」の世界		他のチームのアイデアも参考に	作業洗い出しについて						
		フランス国営通信社AFP通信の「AFPWAA Student Workshop」を活用して、疑似記者になるワークショップ														
	新聞社、出版社発行のフリーペーパーを活用したワークショップ															
	グローバル・コンパクトやユネスコ等の国連組織をの活動を活用したワークショップ															
	チームで課題を考える		SDGsに対する国の政策は？自治体は何をしているか？企業は何をしているか？どんなパートナーシップが考えられるか？各自、各チームが出来ることを、どのようにして、周囲の人との協働プロジェクトにしていくかをまとめる。	ワンチームになる為に、チームで共有できる価値観を定義する。	各チームでどのようなテーマに挑戦するか？	お金とは何だろうか？各自、各チーム、学校、地域や企業を動かす為に、どのようなサービスや商品を作ったら良いか？	お金とは何だろうか？各自、各チーム、学校、地域や企業を動かす為に、どのようなサービスや商品を作ったら良いか？	他のチームのアイデアに対するロジカルな質問を考える。	各自、各チーム、学校、地域、企業などの役割分担を考える。KJを活用して、各自に割り当てられた役割の作業をなるべく多く予測してみる。	実現可能なスケジュールを考える。作業の成果物を意識した上で、その成果物を生み出す為の作業をさらに分割できるか考える。	アクションを確実にするための工夫を考える。	コミュニケーションロスによるプロジェクトへの影響について考える。	実施した仮想プロジェクトの反省点を洗い出し。	クラス内で仮想プロジェクトを実施。	クラス内で仮想プロジェクトを実施。	
	KJ法															
	ルーブリックで各自の現状を把握。	ワークシートへの記入	ワークシートへの記入	ワークシートへの記入	同じ目標を文章にしてみる。目標を達成する為の方法を考えてまとめる。	地域の企業が社会課題に挑戦しているテクノロジーについてまとめる。	プロジェクトを成功させる為のサービスや商品を登録してみる。クラス内で発表。	商品やサービスを考え、流通させることのできるサプライチェーンを考えてまとめる。クラス内で発表。	サプライチェーンのバージョンアップ。クラス内で発表。	各自、各チーム、学校、地域、企業などの役割分担を役割分担表に書き出す。できるだけ細かい作業洗い出し表の作成。	スケジュール表の作成。作業分割表の作成。チームでの情報共有。	細かくしたスケジュールでの作業工程表（ガントチャート）の作成。クラス内で発表。	コミュニケーションログの確認とリスク管理表を作成する。クラス内で発表。	クラス内で仮想プロジェクトを実施。作業工程表の修正。	作業工程表の修正。ルーブリックで各自の現状を把握。	
	17異文化理解と尊重 21学校をアピールする		24人生を振り返る		30社会が求める資質と能力	12地方自治への施策提案	25学校における自治的活動	20企画力と実行力	20企画力と実行力	20企画力と実行力			30社会が求める資質と能力	26社会の一員としての活動	23自己実現のために 16積極的なボランティア・地域活動	